

日 時	令和6年（2024年）2月14日（水）10時00分～11時45分	
会 場	北海道新篠津高等養護学校 視聴覚室	
出 席 者	学校運営協議会委員 10名（欠席2名）	学校側8名
議 事	内 容	
1 学校評価	○生徒・保護者・教職員の学校評価、自己評価書について副校長から説明（委員からの意見・質問） ・教職員評価の「教育課程」の項目や保護者評価の「学校行事・寄宿舎余暇活動」、「PTA活動」の項目に「分からない」の評価が多いが、これをどのように受け止め、改善していくのか。 ・生徒評価について、いじめや体罰は、別に調査しているか。（学校からの回答） ・教育課程の基底を明確にすることで、全職員が新しい教育課程を理解し実践するようにしていく。 ・コロナ禍が明け、保護者に学校行事やPTA活動等に来校してもらえるようになったので、改善していくと考える。また、HPの更新頻度を上げたり見やすさを工夫するなどして、教育活動の発信を行う。 ・いじめや体罰のアンケートは、別に行っている。いじめ調査では、不快な思いをしたとの訴えとして、生徒同士の言葉の強さによるものがあり、その後の話し合いにより解消している。体罰調査については、指導の際の配慮不足に対して訴えがあったが、説明をして理解を得ている。	
2 3学年生徒の進路	○令和5年度卒業生の進路先や卒業生が抱えている課題について、進路指導部長より説明	
3 令和6年度学校経営方針（素案）	○令和6年度学校経営方針（素案）について、校長から説明	
4 委員からの意見、感想	○商工会として、村の活性化や生徒の3年間の新篠津でのより充実した学びのためにさらにコミュニケーションをとっていきたい。 ○マルシェについて、製品を購入したい希望を持っているが、実施時期や開催時間などで参加しにくさがあった。 （学校からの回答） ・次年度どのような時期・形で行うにしても、村民の方に来ていただけるよう工夫する。	
5 令和6年度学校運営協議会活動計画案	○委員の任期、次年度の計画について、副校長から説明	
上記のとおり会議を開催した。		
令和6年2月14日		
北海道新篠津高等養護学校長 立 田 俊 治		